

「創業90周年記念式典・祝賀会」

約500人が出席、節目祝う

関係者一人ひとりの支えに感謝



草刈会長



千代松市長



草刈社長



小井社長



永年勤続表彰



草刈会長と弘子夫人

日之出グループは創業九〇周年記念式典・祝賀会を二十一日、大阪市北区のリーガロイヤルホテルで開催した。同グループは塗装工事をメインとする「日之出塗装工業」、あらゆる施設の新築・改修工事を請負う「カンサイ建築工業」、建設業を中心とする

関係者一人ひとりの支えに感謝

日之出グループは創業九〇周年記念式典・祝賀会を二十一日、大阪市北区のリーガロイヤルホテルで開催した。同グループは塗装工事をメインとする「日之出塗装工業」、あらゆる施設の新築・改修工事を請負う「カンサイ建築工業」、建設業を中心とする

100年、110年企業へ向けさらなる成長目指す

を馳せた。しかし、バブル崩壊で関空対岸部の「りんくうタウン」の大きな計画が頓挫するなど大きな影響を受け、「関係した企業はほとんど潰れた。当社も売上が六億円まで落ち込み、倒産も覚悟した」。そのような中で健太郎社長が引き継ぎ、小井社長の助けも得て新規取引先の開拓や利益率向上を図り、業績は回復。「今期のグループ売上高は概ね六十五億円、七十億円に成長させた」と語り、九〇周年をスプリングボードに「総合上業」としてグループのさらなる飛躍を期した。

二人の大きな柱でますます発展を

次に小井社長が挨拶に立ち、「色んな方に助けていただきながら、ここまでこれたことに感謝している。今後、一〇〇年、一二〇年企業へと成長するために、若手職人の担い手確保、それに伴うベテラン職人からの技術の継承、今の時代に合った働きやすい環境づくり、業界におけるDX化などを中心に取り組んでいきたい。他よりも一歩、二歩先に進んでいる専門工事業社として『日之出』で良かった。安心だ」と言ってもらえる企業を目指す」と力を込め、いつその理解と協力を呼びかけた。

二人の大きな柱でますます発展を

続いて来賓を代表し、幸衆院議員、石川博崇参議院議員から来賓紹介、祝賀会長夫妻への花束贈呈などが行われ、草刈社長が九〇周年記念ムービーの上映、受刑者の就労支援に取組む日本財団職親会、お客様、協力会社のお客様、一人ひとりの支えがあったからだ」と謝意を述べ、二十九歳で社長を引き継いだ時の経営環境の厳しさを改めて振り返ったうえで、「何とか今、平成十五年（二〇〇三年）に草刈健太郎氏が社長、保廣氏が会長にそれぞれ就き、平成二十年（二〇〇八年）に小井洋氏が社長に就任。『いいものをより早く、安く、安全に』を经营理念に発展を遂げてきた。